

(報告書様式 C)

[学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式] (中学校用)

都道府県名	愛 知 県
-------	-------

・ 学校の概要 (平成 1 5 年度 4 月現在)

西春日井郡師勝町立訓原中学校 (フロンティアスクール名)						
	1 年	2 年	3 年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	2	1 1	2 7
生徒数	1 0 4	8 3	8 4	5	2 7 6	

・ 実践研究の概要

1 . 主題 (テーマ)

一人一人の生徒の「確かな学力」の向上をめざして

2 . 内容と方法

(1) 実施学年・教科

- ・ 1 ・ 2 年生 数学科 (生徒の理解度に差がしやすい教科であるとともにスタート時点での学力差が大きい)
- ・ 1 年生 英語科 (中学で新しく始まる教科であるため、基礎・基本をしっかりと定着させ学習意欲の向上を図るとともにコミュニケーション活動を充実させるため)

(2) 年次計画

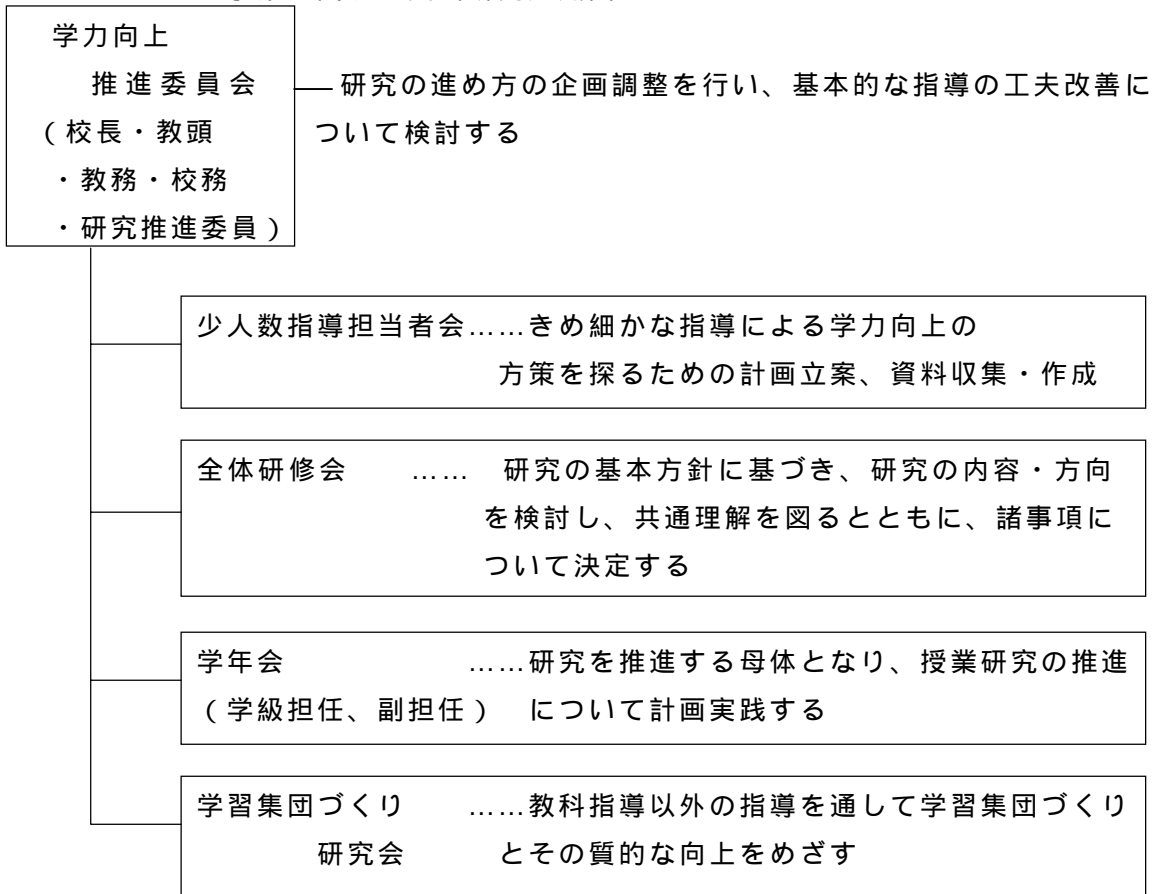
平成 14 年 度	<p>テーマ 「少人数授業等による確かな学力向上をめざした指導の工夫」</p> <p>仮説 少人数授業など学習指導の工夫・改善により、一人一人に応じたきめ細かな授業を展開したり、学びの基盤となる学習環境を改善したりすることによって生徒の学習意欲や学力を向上させることができる。</p> <p>研究内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none">・ 数学や英語において少人数授業など個に応じた、きめ細かな指導方法・指導体制の工夫改善に取り組む。・ 少人数授業に対するアンケートを実施し、指導方法・指導体制の方向性を探る。・ 「朝の読書」を充実し、集中力や読解力を高めるとともに確かな学力の基盤づくりに努める。・ 学力検査を実施し、生徒の学力の実態と指導の成果を客観的に分析・判断し、今後の指導の充実を図る。・ 外部講師の招聘による授業研究や研修会を実施し、教員の授業力向上に努める。
-----------	--

<p>平成15年度</p>	<p>テーマ 「基礎・基本の定着をめざす学習指導の工夫」</p> <p>仮説 各教科の学習内容の基礎・基本を明らかにし、それらの内容を意図的・計画的に重点的な指導をすることによって生徒に確かな学力を身に付けることができる。</p> <p>研究内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科の学習上とくに重要とみなされる「基礎・基本」を、どの生徒にも確実に定着させるための指導方法・指導体制を工夫する。 ・ 理解がむずかしく、つまずきがちな内容についての対応の方法・手立てを工夫し、確実な定着を図る。 ・ 「朝の読書」をさらに充実し、学力の基盤づくりに努める。 ・ アンケートや学力検査を実施し、その結果の活用と指導への生かし方を探る。 ・ 講師による授業診断や研修会を実施し、教員の授業力向上に努める。 ・ 個々の教師の学力向上への取り組みを実践レポートにまとめ、互いのよい実践を共有し、学び合い、高め合う。
---------------	---

<p>平成16年度</p>	<p>テーマ 「基礎・基本の定着と評価を生かした授業づくり」</p> <p>仮説 基礎・基本の定着を図るために、明確な目標と評価の観点を設定し、それにふさわしい評価方法を開発することによって、一人一人の生徒の指導に生かすことができ、自信や意欲をもたせることにつながる。</p> <p>研究内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1時間1時間の学習目標を明確にして、評価の観点を吟味する。 ・ 評価の観点到にふさわしい評価方法を開発する。 ・ 評価を、一人一人の生徒の指導に生かす手立てを工夫する。 ・ 学校・家庭・地域が一体となった確かな学力の向上に向けた取り組みをおしすすめる。 ・ 「朝の読書」を継続し、学力の基盤づくりに努める。 ・ アンケートや学力検査を実施し、その結果の活用と指導への生かし方を探る。 ・ 講師による授業診断や研修会などの開催により教員の授業力向上に努める。 ・ 学習規律や学習習慣の定着を図るための手立てを工夫する。 ・ 個々の教師の学力向上への取り組みを実践レポートにまとめ、互いのよい実践を共有し、学び合い、高め合う。
---------------	---

(3) 研究体制

・フロンティア事業に関する実践研究組織図



・平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

教研式学力検査CRTの結果(平均得点率の全国との差)

	1年生	2年生		3年生
	2004年1月	2003年2月 (1年生時)	2004年1月	2003年2月 (2年生時)
国語	- 1.3	- 3.7	- 1.2	- 2.0
社会	+ 2.1	+ 1.3	- 0.6	+ 1.2
数学	+ 8.5	+ 2.4	+ 4.8	+ 3.3
理科	+ 1.4	+ 1.1	+ 4.3	+ 2.9
英語	+ 7.7	+ 3.6	+ 5.7	+ 7.9
全教科平均	+ 3.7	+ 0.9	+ 2.6	+ 2.6

(3年生は今年度、検査を実施せず)

- ・ 教研式学力検査CRTの結果を分析すると1年生では少人数指導を行ってきた数学と英語で全国の平均得点率を大きく上回った。2年生でも少人数指導を行っている数学での平均得点率が全国を上回った。また、2年生を見ると、ほとんどの教科で平均得点率が1年生時よりも上昇してきている。

これらの結果から、少人数指導や個に応じたきめ細かな指導、個々の教師の授業改善への努力などの成果が出てきていると考える。

しかし、国語が全国の平均得点率をどの学年も下回っている点が気にかかるところである。

- ・ 少人数の指導にあたっては、一つの指導形態で通すのではなく、生徒の実態や理解度を的確に把握して、それに基づいているいろいろな指導形態をとるようにしてきた。その結果、個々の生徒の実態に応じたきめ細かな指導ができるようになった。
- ・ 講師による個々の教師への授業診断では、教師の長所を認めながら、さらにそのよさを伸ばす方向でのアドバイスなど、教師に対しても個に応じた指導をしていただき、力量向上につながった。
- ・ 選択教科での補充的な指導の導入により、教科の基礎・基本的な内容を繰り返し指導したり習熟を図ったりする時間を確保でき、基礎・基本の定着が図られた。

2. 今後の課題

- ・ 少人数指導の利点を生かした学習形態や指導方法・個への対応の仕方などをさらに工夫するとともに、授業研究の時間の確保を図り研究を深めていきたい。
- ・ 教師が日々の授業を変え、高めていくことを主眼に授業診断や研修会を実施してきたが、今後もさらに教師一人一人の授業力を高め、指導方法・評価方法の工夫を図り生徒の学力向上につなげたい。
- ・ 選択教科での補充的な内容の指導形態や指導方法・教材開発を工夫していきたい。
- ・ すべての教科において読解力が、基礎となる。国語の指導を見直し、読解力を身につけていくことが生徒の学力向上につながると思われる。そのための手だてを工夫していきたい。

・ 学力把握のための学校の取組について

学力検査の実施（年2回）

4月.....教研式標準学力検査 N R T 1年生～3年生

1月.....教研式標準学力検査 C R T 1年生・2年生

・ フロンティアスクールとしての成果の普及について

- ・ 学校公開日を毎学期設定し、その折に少人数授業の参観を実施し、保護者の理解・啓発に努めている。

学校公開日

平成15年 4月23日（水） 6月8日（日） 10月30日（木）

- ・ 学力向上フロンティアスクール公開授業

平成15年10月30日（木）

管内の教務主任を対象に全学級の授業を公開するとともに、実践をまとめたパンフレットを作成し配布することによって、研究成果の普及に努めた。なお、同時に本校保護者に対しても授業公開を行い理解に努めた。

- ・ 本年度の実践の概要報告会
 開催予定日時 : 平成16年2月25日(水) 13時00分～14時25分
 場所 : 愛知県瀬戸市文化センター
 テーマ : 一人一人の生徒の「確かな学力」の向上をめざした取り組みの実践報告(学力向上フロンティア事業愛日地区協議会において報告し成果の普及・啓発を図る予定)
 対象 : 地区各校の教務主任
- ・ 研究内容・成果等の周知を目的にホームページを開設予定
- ・ 講師を招いての研修会では、師勝町内の小・中学校にも参加を呼びかけ、研修内容の共有化を図った。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること(複数チェック可)

- | | | | | |
|----------------------|---|--|--|-------|
| 【新規校・継続校】 | 15年度からの新規校 | <input checked="" type="checkbox"/> 14年度からの継続校 | | |
| 【学校規模】 | 3学級以下 | 4～6学級 | | |
| | 7～9学級 | <input checked="" type="checkbox"/> 10～12学級 | | |
| | 13～15学級 | 16学級以上 | | |
| 【指導体制】 | <input checked="" type="checkbox"/> 少人数指導 | <input checked="" type="checkbox"/> T Tによる指導 | | |
| | その他 | | | |
| 【研究教科】 | 国語 | 社会 | <input checked="" type="checkbox"/> 数学 | 理科 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 外国語 | 音楽 | 美術 | 技術・家庭 |
| | 保健体育 | その他 | | |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | | <input checked="" type="checkbox"/> 有 | | 無 |